

分類		経験すべき症候・病態・診療手技	必要症例数	コンピテンシーレベル			経験症例数(網掛は症例数到達年次目標)					
				1年目	2年目	3年目	年 9月ま	年 3月ま	年 9月ま	年 3月ま	年 9月ま	年 3月ま
症候	a	心停止(蘇生チームリーダー・MC体制下の指揮)	各5例以上(必須) 合計15例以上	B	C							
		心停止(緊急薬剤投与)		C								
		心停止(心拍再開後の集中治療管理)		B	C							
	b	ショック	5例以上(必須)	B	C							
	c	意識障害	各3例まで(選択) 合計30例以上	C								
		失神		C								
		めまい		C								
		頭痛		C								
		痙攣		C								
		運動麻痺, 感覚消失・鈍麻		C								
		胸痛		C								
		動悸(不整脈を含む)		C								
		高血圧緊急症		C								
		呼吸困難		C								
		咳・痰・喀血		C								
		吐血と下血		C								
		腹痛		C								
		悪心・嘔吐		C								
		下痢		C								
		腰痛・背部痛		C								
		乏尿・無尿		C								
		発熱, 高体温		C								
		倦怠感・脱力感		C								
		皮疹		C								
		精神症候		C								
病態	a	頭蓋内圧亢進	各3例まで(選択) 合計20例以上	A	B	C						
		急性呼吸不全(ARDS)		A	B	C						
		急性心不全		A	B	C						
		急性肝障害、肝不全		A	B	C						
		Acute Kidney Injury		A	B	C						
		敗血症		A	B	C						
		多臓器不全		A	B	C						
		電解質・酸塩基平衡異常		A	B	C						
		凝固・線溶系異常		A	B	C						
		救急・集中治療領域の感染症		A	B	C						
	b	頭部外傷	各3例まで(選択) 合計20例以上	B	C							
		脊椎・脊髄損傷		B	C							
		顔面・頸部外傷		B	C							
		胸部外傷		B	C							
		腹部外傷		B	C							
		骨盤外傷		B	C							
		四肢外傷		B	C							
		多発外傷		B	C							
		重症熱傷・気道熱傷・化学熱傷・電撃症		B	C							
		急性中毒		B	C							
		環境障害(熱中症・低体温症・減圧症等)・溺水		B	C							
		気道異物、食道異物		B	C							
		刺咬症		B	C							
		アナフィラキシー		C								
	c	小児科領域の救急患者	各3例まで(選択) 合計6例以上		A	B						
		精神科領域の救急患者			A	B						
		産婦人科領域の救急患者			A	B						
		泌尿器科領域の救急患者			A	B						
		眼科領域の救急患者			A	B						
		耳鼻咽喉科領域の救急患者			A	B						
手技	a	緊急気管挿管	術者として 各3例以上(必修) 計45例以上	B	C							
		電気ショック(同期・非同期)		B	C							
		胸腔ドレーン		A	B	C						
		中心静脈カテーテル		A	B	C						
		動脈カニューレションによる動脈圧測定		B	C							
		緊急超音波検査(FAST 含む)		B	C							
		胃管の挿入と胃洗浄		B	C							
		腰椎穿刺		B	C							
		創傷処置(汚染創の処置)		A	B	C						
		簡単な骨折の整復と固定		A	B	C						
		緊急気管支鏡検査		A	B	C						
		人工呼吸器による呼吸管理		B	C							
		緊急血液浄化法		A	B	C						
		重症患者の栄養評価と栄養管理		A	B	C						
		重症患者の鎮痛・鎮静管理		A	B	C						
	b	気管切開	術者または助手として 各3例まで(選択) 計30例以上			A						
		輪状甲状間膜穿刺・切開				A						
		緊急経静脈的一時ペーシング				A						
		心嚢穿刺・心嚢開窓術				A						
		開胸式心マッサージ				A						
		肺動脈カテーテル挿入				A						
		IABP導入管理				A						
		PCPS導入管理				A						
		大動脈遮断用バルンカテーテル挿入				A						
		消化管内視鏡による検査と処置				A						
		イレウス管挿入				A						
		SBチューブ挿入管理				A						
		腹腔穿刺・腹腔洗浄				A						
		ICPモニタ挿入				A						
		腹腔(膀胱)内圧測定				A						
		筋区画内圧測定				A						
		減張切開				A						

分類		経験すべき症候・病態・診療手技	必要症例数	コンピテンシーレベル			経験症例数（網掛は症例数到達年次目標）					
				1年目	2年目	3年目	年 9月ま	年 3月ま	年 9月ま	年 3月ま	年 9月ま	年 3月ま
		緊急IVR				A						
		全身麻酔				A						
		脳死判定				A						

（注）コンピテンシーレベルの分類
A: 指導医を手伝える
B: チームの一員として行動できる
C: チームを率いることができる